

2026年1月15日

臨床研究に関する情報

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正。）に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名]

心不全患者における腰椎CT値を用いた骨粗鬆症スクリーニングと身体機能との関連

[研究の目的] 心不全で入院した患者さんにどの程度骨粗鬆症の危険性があるかを、入院時に撮影したCT画像を用いて解析します。また、骨粗鬆症の危険性の有無と筋力や歩く速度などとの関係性を調べることで、退院後の転倒や骨折予防の必要性を調べる研究となります。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2025年6月1日から2025年12月30日の間に当院にて心不全の診断を受け入院しリハビリテーションを受けた女性。

○利用する情報

CT画像、年齢、性別、既往歴（脆弱性骨折の有無、糖尿病の有無、関節リウマチの有無、甲状腺疾患の有無、乳がんホルモン療法の有無）、入院時心エコー検査（左室駆出率）、入院時血液検査結果（Hb、eGFR、ALB、BNP、proBNP、CRP、HbA1c）、Mini-Cog（認知機能検査）、10m歩行試験、Short Physical Performance Battery（身体機能評価検査：SPPB）、握力、退院時Barthel Index（日常生活動作の評価指数：BI）、入院前要介護申請の有無

○上記情報の利用開始予定日

倫理委員会承認日

[研究責任者]

香川大学医学部附属病院リハビリテーション部門 理学療法士 加藤 渉

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院リハビリテーション部門 理学療法士 加藤 渉

電話 087-891-2306 FAX 087-891-2016